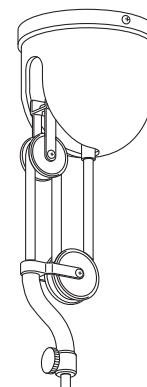


お客様へ

照明器具をご購入いただきありがとうございます。ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みのうえ、正しくお使いください。必要なときにいつでも参照できるよう保管してください。本製品の取り付けには電気工事士の資格が必要です。販売店・工事店にご依頼ください。

施工者様へ

施工後、本取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。



pulley

※本取扱説明書のイラストは実際の商品とは多少異なる場合があります。

安全上のご注意 必ずお守りください

正しく安全にお使いいただくために、お守りいただくことを説明します。

本書では次の図記号を使用しています。

■誤った使い方による危害・損害の程度区分

- | | |
|--|--------------------------------------|
| | 警告 死亡または重傷を負うおそれがあること |
| | 注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがあること |

■図記号の意味

- | | |
|--|---------------------------|
| | 禁止 してはいけないこと |
| | 厳守 必ず実行しなければならないこと |

!**警告**

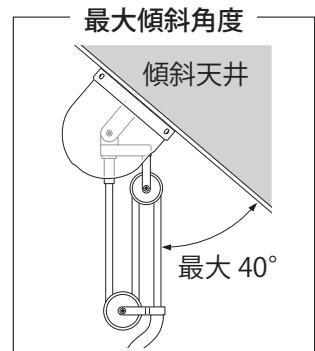
- 本器具の改造、部品交換をしない。
火災、感電、落下の原因になります。
- 浴室など湿気の多い所や屋外では使用しない。
火災、感電の原因になります。
- 布や紙などの燃えやすい物で被わない。
火災、感電の原因になります。
- 定格電圧 AC100V（± 6% 以内）で使用する。
過電圧を加えると電球の寿命が短くなったり、火災、感電の原因になります。
- 自重に耐えるところに確実に取り付ける。
落下による怪我の原因になります。
- 本器具と被照射面の間は指定距離以上離す。
被照射物の変色や変質、火災の原因になります。
- 指定の電球を使用する。
指定以外の電球は火災の原因になります。
- 電球交換やお手入れの際には電源を切る。
感電の原因になります。
- 万一煙が出たり異臭がするなどの異常を感じたときは、速やかに電源を切る。
火災、感電の原因になります。
- 周囲温度 -5°C ~ 35°C の範囲で使用する。

!**注意**

- 振動の多い場所では使用しない。
火災、感電の原因になります。
- ストーブなど高温になる物を、本器具の真下に置かない。
故障、火災の原因になります。
- 点灯中や消灯直後、本器具や電球に触らない。
火傷の原因になります。
- 電源工事は、必ず販売店・工事店（有資格者）に依頼する。
一般の方が電気工事をすることは禁止されています。
- 定期的に掃除・点検を行なう。
照明器具には寿命があります。取り付けて 10 年程度経過すると内部の劣化が進行していきます。不具合を発見した場合は電源を切り、販売店・工事店に修理を依頼してください。

設置場所の条件 設置前に確認してください

- 最大傾斜角度は 40° までです（右図参照）。
40° を超える傾斜天井には取り付けないでください。
- 取り付ける天井の補強が器具の **重量 2kg** に耐えられるか、事前に確認してください。
- 補強がない、押すとたわむなど、不安定な天井には設置できません。
- 照明器具以外の物を取り付けたり、強い力で引っ張るなど過剰な荷重をかけないでください。

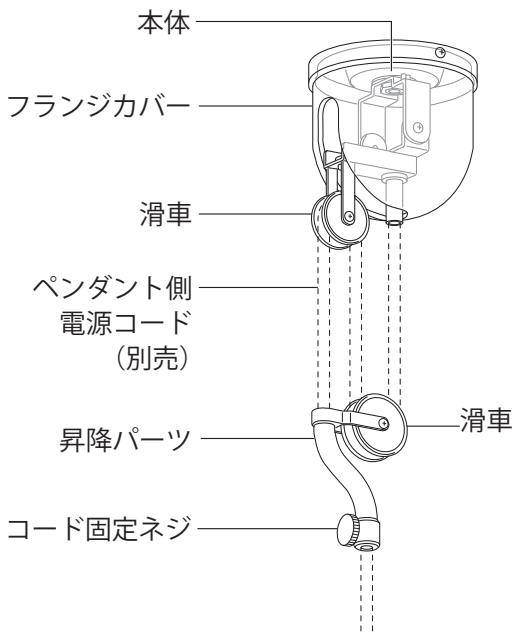


各部の名称と仕様

真鍮素材の取り扱いについて

pulley brass は真鍮素地のため、指紋や汚れがつきやすくなっています。気になる方は手袋などを着用して作業してください。

■各部の名称



■付属品



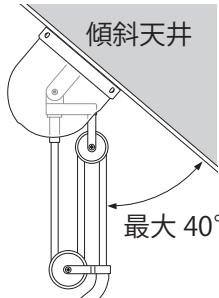
コードクリップ × 1



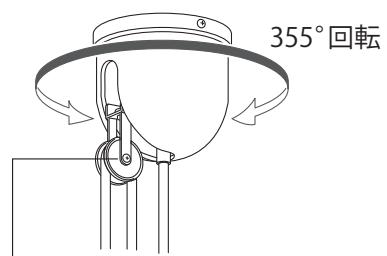
取付ネジ × 2

■製品機能

- 最大傾斜角度 40°までの天井に取り付けられます。

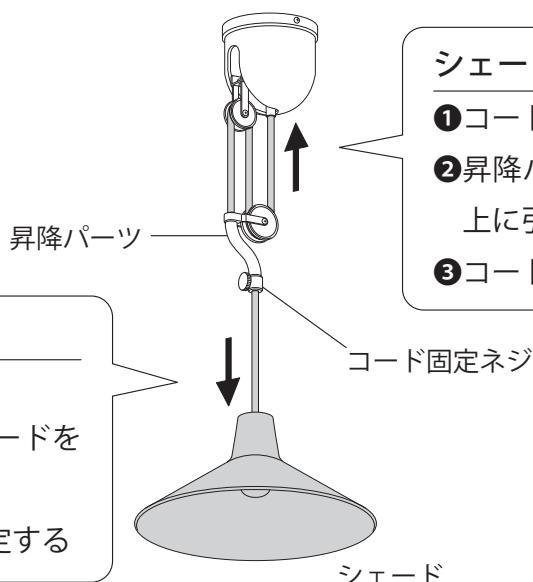


- ベースを軸に 355° 回転できるので、取り付け後に微調整できます。



本体の滑車部分を持って回すのがコツです。

器具の動かし方



シェードを上げる

- ① コード固定ネジをゆるめる
- ② 昇降パートを持ちながらコードを上に引く
- ③ コード固定ネジをしめて固定する

シェードを下げる

- ① コード固定ネジをゆるめる
- ② 昇降パートを持ちながらコードを下に引く
- ③ コード固定ネジをしめて固定する

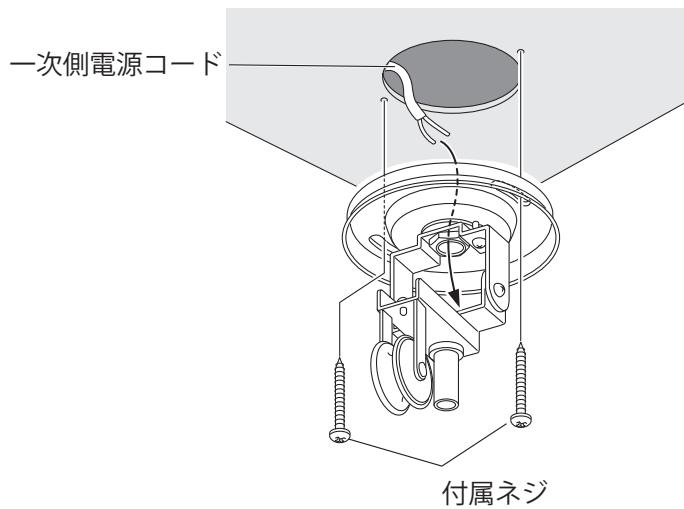
設置方法

⚠ 警告

- 電気工事士の資格が必要です。
販売店・工事店に依頼してください。
- 安全のため、必ず電源を切った状態で行ってください。
- 電源の接続は確実に行い、電源線が器具に触れないよう
してください。

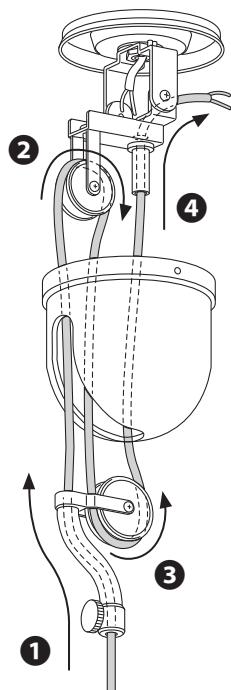
1 付属ネジで天井に本体を取り付ける

一次側電源コードを本体に通しておきます。

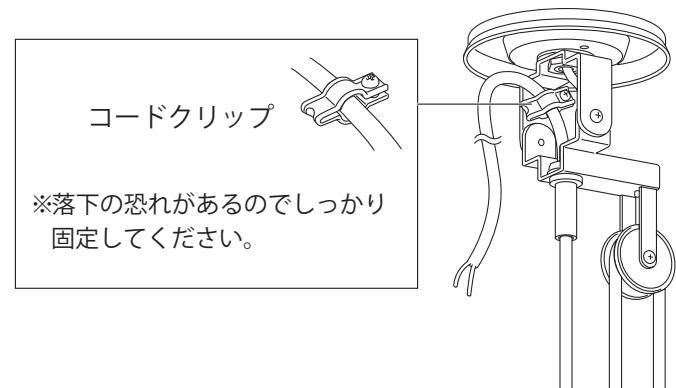


2 ペンダント側電源コードを下図①～④の順に通す

※電源コードは真っ直ぐにして通してください。電源コードがねじれた状態で通すと、器具もねじれてしまします。

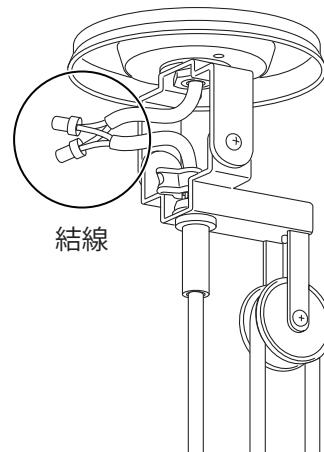


- 3 結線前に電源コードの長さをシミュレーションする**
電源コードをコードクリップで仮止めし、必要な長さを確認、調整します。
※誤って短く切りすぎないように、必ずシミュレーションしてください。
※右のQRコードから長さ調整のシミュレーションができます。



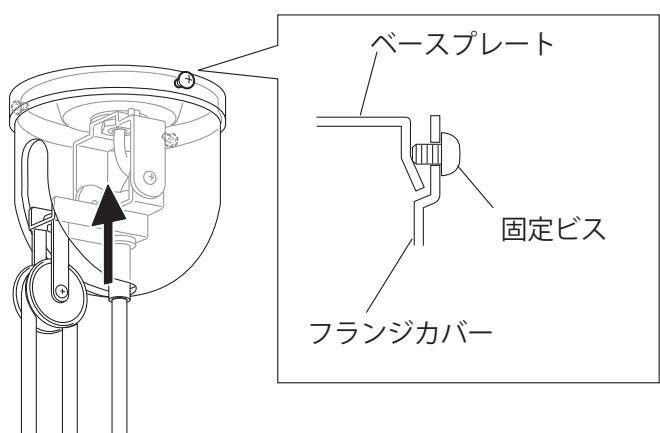
4 電源コードの長さを調整後、器具が落下しないようにコードクリップでしっかりと固定する

5 一次側電源コードとペンダント側電源コードを結線する



6 フランジカバーを取り付ける

フランジカバーの固定ビスを、ベースプレートのくぼみに引っ掛けます（3か所）。



以上で pulley の設置は終了です。

メンテナンス

⚠ 注意

- お手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。器具が高温になっている場合は、少し時間が経ってから行ってください。
- 安全のために、6か月に1回程度、清掃・点検を行ってください。

■器具のお手入れ

素材や加工方法によってお手入れの仕方が異なりますのでご注意ください。

white

- シンナーやベンジンなどの揮発性のもの、スプレー式の洗剤は使用しないでください。
- かたく絞った布などで拭き、その後、乾いた布で乾拭きしてください。
- 洗剤を使う場合は中性洗剤を薄めたものを使用し、必ず最後に水拭きしてください。
洗剤成分が残っているとシミになる場合があるので、しっかり拭き取ってください。
- お手入れには布やスポンジなど柔らかいものを使用し、金属製ブラシ、金ベラ、スチールワール、目の粗い紙やすりは使用しないでください。

antique black

- シンナーやベンジンなどの揮発性のもの、スプレー式の洗剤は使用しないでください。
- 乾いた布やハタキなどでホコリを払い、やわらかい布で軽く拭いてください。
- サビや変色の原因になるため、水拭きはしないでください。

brass

- シンナーやベンジンなどの揮発性のもの、スプレー式の洗剤は使用しないでください。
- 乾いた布やハタキなどでホコリを払い、やわらかい布で軽く拭いてください。
- シミや変色の原因になるため、水拭きや洗剤などは使用しないでください。
- 経年変化で生じたサビが気になる場合は、金属磨きクロスやサンドペーパー（300番程度）*でやさしく磨いて仕上げてください。

*一か所のみを磨くとそこだけ明るくなってしまうので、全体的に磨いてください。

* 3M スポンジ研磨剤 ファイン粒度：#240～#320相当

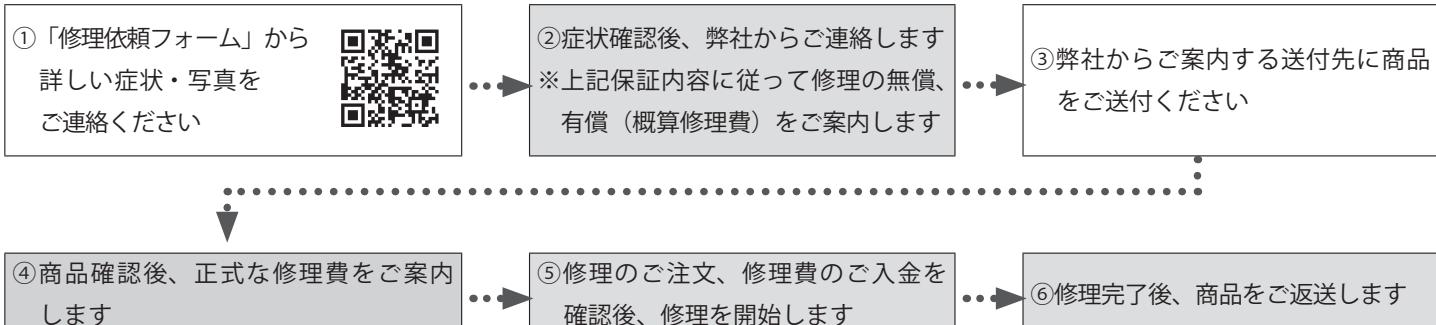
保証

保証期間	器具本体の保証期間はお届け日から1年間です。
保証内容	本取扱説明書に従った使用方法で保証期間中に生じた製造上の欠陥、不具合は無償修理いたします。
保証の免責事項	保証期間内でも次の場合には、原則として有償修理といたします。 ①使用方法の誤りや、修理・改造、部品交換による故障や損傷 ②取り付け場所の移動、落下などによる故障や損傷 ③施工上の不備による故障や不具合

※保証期間終了後、修理可能な場合はご要望により有償で修理いたします。

アフターサービス

器具本体アフターサービスの流れ



※廃棄する際は、地方自治体の決まりに従ってください。